

アースアキュライザーの活用(13)(HP 収載)  
—AXIOM80—

1. 始めに

前報(12)までのアースアキュライザー導入の効果を Goodma AXIOM80 で確認します。

2. アースアキュライザーEA-1 の試聴計画

アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、Brooklyn DAC+と仮想アース Crystal E との接続と DA-3000 と自作仮想アースとの接続へのアースアキュライザーの導入と AV ドーナッツの使用などを行っています。今回は、AXIOM80 の確認にあたって、アースアキュライザーの導入で余ってきた光城精工のアースケーブルの活用も行います。

光城精工のアースケーブルは Y ラグタイプと RCA ポート用があります。

Y ラグタイプは、AXIOM80 駆動アンプの Rogers Cadet III の筐体アースと自作仮想アースの接続に使用します。

RCA ポート用は Rogers Cadet III の入力の前にある入出力切り替えのパッシブアテネーターの Ex-Pro SV-1 の空き RCA ポートと自作仮想アースの接続に使用します。

TruPhase→Ex-Pro SV-1→Rogers Cadet III



音源は下記を使用します。

STAGE+

ベートーヴェン ピアノソナタ 30 番 31 番 32 番  
マウリツィオ・ポリーニ (ピアノ)

シューベルト ピアノ五重奏曲「鱒」  
リサ・パティアシュベリ (ヴァイオリン) 他

### Spotify

バッハ リュート組曲  
Alberto Crugnola (リュート)  
パガニーニ 24 Caprices  
神尾真由子 (ヴァイオリン)

### 3. アースアキュライザーEA-1 の試聴結果

ベートーヴェンのピアノソナタは、以前から、AXIOM80 のバランスを Rogers Cadet III のトーンコントロールで調整していますので、ポリニーの弾く Fabbrini も低音部のかなり改善されており、打鍵と余韻の音も上記のアースアキュライザーなどの効果でリアルさが増しています。

シューベルトのピアノ五重奏曲「鱒」は、コントラバスの量感や明瞭さは今ひとつのところがありますが、弦の質感やピアノの響きは改善されています。

バッハのリュート組曲は、ピックとそれに続く胴鳴りはリアルでロッシェの配信とは思えないほどです。

パガニーニの 24 Caprices は、もともと再生の難しい音源ですが、ヒステリックになるぎりぎりの手前でスリリングな演奏を聴くことができます。

### 4. まとめ

アースの再構成を実施し、Brooklyn DAC+と仮想アース Crystal E との接続と DA-3000 と自作仮想アースとの接続へのアースアキュライザーの導入と AV ドーナッツの使用などを行ってきた効果が、AXIOM80 でも認められました。また、アキュライザーの導入で余ってきた光城精工のアースケーブルの活用方法も見つかりました。

以上